

# インターネットガバナンス研究会

## 趣旨について

JPNIC国際企画部会

研究会世話役

荒野高志

## 背景

- ・ インタネット → 分散協調ネットワーク
  - ・ 今までボランティアな資金、労力で発展
- ・ ネットワークの商用化
- ・ 利用者層の拡大
- ・ グローバル化
- ・ どう管理・運用していくべきか？

## IANAからICANNへ

- ・ ICANN

- ・ Internet Corporation for Assigned Names and Numbers
- ・ グローバルにインターネット資源(ドメイン名やIPアドレスなど)の管理調整を行う非営利法人
  - ・ インタネットコミュニティの外(政府、産業界…)からもきちんと認識される組織
  - ・ 訴訟に耐えられる組織
  - ・ アメリカ資金援助からの脱却

## インターネットの資源管理

- ・ だれがやるの？
- ・ われわれの意見でわれわれの労力で作っていく
- ・ だれが費用負担するの？
- ・ われわれの中での費用を分担しあう
- ・ インターネットに関わるすべての人の関心と関与が必要

## 1. 名称

- ・ インターネット・ガバナンスに関する研究会
- ・ Internet Governance Study Group (IG-SG)

## 2. 目的

- ・ ICANNを中心に、インターネットの資源調整に関する国際的動向の情報を広く提供する。
- ・ 国際的な動向が日本に与える影響について、参加者の理解を深める。
- ・ 日本からどのような形でこの動きに参画できるのか考える。

### 3. 設置期間

- ・ 2000年7月までの時限とする。
- ・ 月1回程度の開催とする。

## 4. 参加資格

- ・ 参加資格はオープンとする。



## 5. 活動計画の概要

- ・ 定例会により、対象組織を紹介、相関を理解する。
- ・ ICANNの情報を定期的に提供する。

## 6. 目標とマイルストーン

- ・ 毎月、ICANNの最新情報と共に各テーマで情報提供する。
- ・ 2000年2月 第1回研究会開催
  - ・ 基礎講座「ICANNとは何か」
- ・ 2000年3月 ICANN Meeting(エジプト)
- ・ 2000年3月 第2回研究会開催
- ・ :
- ・ 2000年7月 ICANN Meeting(横浜)

## テーマ例

- ・ 「COMドメインの現状と今後のゆくえ」
- ・ 「レジストラ/レジストリ・ビジネスを始めるためのこま」
- ・ 「新しいgTLDはいつ始まるのか」
- ・ 「世界のインターネットの管理にいくらお金がかかるのか」
- ・ 「IPアドレスポリシーのグローバル化」
- ・ 「IETFとRFC」
- ・ 「ISTFとま」 など

## 7. 連絡先など

- ・ コーディネータ
  - ・ 坪 俊宏、堀田 博文、大橋 由美、荒野 高志
- ・ 連絡先
  - ・ JPNIC事務局国際課
  - ・ メールアドレス：[icann-sec@nic.ad.jp](mailto:icann-sec@nic.ad.jp)